

ROYAL ENFIELD × ORTIGA ツーリングイベント開催

2025 年 10 月 12 日（日）、ロイヤルエンフィールドオーナーを対象に、東京・浅草のカフェ「ORTIGA（オルティガ）」を目的地とするツーリングイベントを開催します。



- ロイヤルエンフィールド オーナー20 台限定
- 当日限定フードとスペシャルドリンクを楽しみながら、新型モデルを堪能できるイベント
- 店外での愛車撮影会も開催予定

2025 年 10 月 12 日（日）午前 10 時より、東京・浅草のカフェ「ORTIGA（オルティガ）」（東京都台東区雷門 2-16-13）にて、ロイヤルエンフィールドオーナー（先着 20 名様限定）を対象としたツーリングイベントを開催します。

愛車ロイヤルエンフィールドで ORTIGA までツーリング。当日限定のランチとカフェを楽しみながら同時開催中の「GOAN CLASSIC 350 / CLASSIC 650 特別展示」も堪能できる、まさにロイヤルエンフィールドづくしの一日です。

秋の訪れを感じる爽やかな季節に、愛車とともに特別な一日を過ごしてみませんか？
皆様のご参加をお待ちしております。

【 ROYAL ENFIELD × ORTIGA ツーリングイベント開催概要 】

開催日時：2025 年 10 月 12 日（日）

開催時間：10:00 ORTIGA 集合

11:30 ランチ～撮影など

14:30 イベント終了

開催場所：ORTIGA（オルティガ）東京都台東区雷門 2-16-13

参加人数：先着 20 台限定

参加費用：2,000 円（フード・ドリンク 1 杯付き）

申し込み：[参加登録フォーム](#) よりお申し込みお願いします。

公式 Web サイト：<https://ortiga.foodre.jp/>

※参加者 1 名につき 1 回のお申し込みが必要になります。

※イベントの内容は予告なく変更になることがございます。予めご了承ください。

※雨天開催（荒天中止）中止の場合はメールにてお知らせいたします。

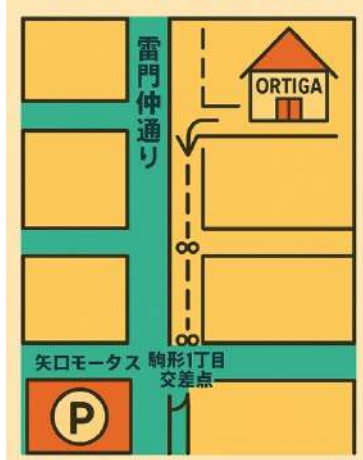


スペシャルフードをご用意！



ROYAL ENFIELD 特別ラテアート

第2パーキングのマップ



ツーリングご参加のお客様は、店頭駐車スペースに加え、左の第2パーキングをご用意しておりますので、そちらもご利用ください（イベント当日のみ）。

矢口モータース

東京都台東区寿 4-13 パークステージ浅草駅前

同時開催【GOAN CLASSIC 350 / CLASSIC 650 特別展示】

今月発売されて間もないロイヤルエンフィールドの新型車「GOAN CLASSIC 350（ゴアンクラシックサンゴマル）」と「CLASSIC 650（クラシッククロゴマル）」他1台を特別展示いたします。

インドのリゾート地「ゴア」の自由な空気とクラシックを融合させたボバースタイルの新型車「GOAN CLASSIC 350」と、定評ある650cc 並列2気筒エンジンを搭載したロイヤルエンフィールドのフラッグシップモデル「CLASSIC 650」をぜひご体感ください。



GOAN CLASSIC 350

Rave Red

(レイブ・レッド)

¥755,700(税込)

[【詳細ページ】](#)



CLASSIC 650

Black Chrome

(ブラック・クローム)

¥998,800 (税込)

[【詳細ページ】](#)

ORTIGA(オルティガ)について

2022 年、東京浅草にオープンにしたカフェ。古い倉庫をリノベーションした建物は、カリフォルニアにある砂漠のリゾートをコンセプトにデザイン。自家焙煎したコーヒーを中心としたカフェメニューや、ランチやディナーが楽しめる充実のフードメニュー、バリエーション豊かなスイーツによって、ゆったりとした時間を楽しむことができる空間が作り上げられています。また店内にはガレージをイメージした展示スペースがあり、そこにはオーナー所有のバイクや、カスタムバイクショップが製作したカスタムバイクが展示されていて、すでに多くのバイクファンが訪れる人気のスポットになっています。

食事やコーヒーとともに、ロイヤルエンフィールドの世界を、ぜひお楽しみください。



<ロイヤルエンフィールド社について>

1901 年の創業以来、ロイヤルエンフィールドは美しいオートバイを作り続けてきた二輪車ブランドです。そのルーツは英国にあり、1955 年にマドラス(現チェンナイ)に製造工場を設立。以来ロイヤルエンフィールドは、インドのミッドサイズ・モーターサイクルセグメントの成長を牽引してきました。ロイヤルエンフィールドのモーターサイクルは、美しく、シンプルで親しみやすく、ライディングする楽しさに溢れた乗り物である。それは我々ロイヤルエンフィールドが、自らを『Pure Motorcycling／ピュア・モーターサイクリング』と呼ぶ由縁です。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、クルーザーの「METEOR 350(メテオ・サンゴーマル)」、650 パラレルツインモーターサイクルの「CLASSIC 650(クラシック・ロクゴーマル)」「SUPER METEOR 650(スーパー・メテオ・ロクゴーマル)」、「INT650(アイエヌティ・ロクゴーマル)」、「CONTINENTAL GT650(コンチネンタル・ジーティー・ロクゴーマル)」、アドベンチャー・モーターサイクルでは「HIMALAYAN 450(ヒマラヤ・ヨンゴーマル)」、アイコニックな「GOAN CLASSIC 350(ゴアンクラシック・サンゴーマル)」

「BULLET 350(ブリット・サンゴーマル)」、「CLASSIC 350(クラシック・サンゴーマル)」があります。また我々は2024年に、新しいシティ&電動モーターサイクルブランド『FLYING FLEA(フライング・フリー)』を発表しました。それはモダンなデザインと先進技術を融合させた、都市型モビリティカテゴリーにおける我々の新たなチャレンジでもあります。

また我々ロイヤルエンフィールドは、世界各地でモーターサイクルイベントを企画しています。とくに、毎年11月にインド西海岸のリゾート地ゴアの美しいビーチに、世界中からロイヤルエンフィールド・ライダーが集まるイベント「Motoverse(モトバース)」や、ヒマラヤ山脈の高地を走る「Himalayan Odyssey(ヒマラヤン・オデッセイ)」が有名です。また世界中の人々がロイヤルエンフィールドを走らせる世界同日開催のライディングイベント「One Ride(ワンライド)」も実施しています。

インドのトラック大手 Eicher Motors Limited(アイシャーモーターズ・リミテッド)の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2000以上の店舗を構え、世界60カ国以上に850近い店舗を展開しています。また、ロイヤルエンフィールドは、英国のブランディングソーブとインドのチェンナイに2つのテクニカルセンターを有し、インドの都市チェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルに2つの最新鋭の生産施設を運用しているほか、バングラデシュ、ネパール、ブラジル、タイ、アルゼンチン、コロンビアの6ヶ所に近代的なCKD(コンプリート・ノック・ダウン)組立工場も有しています。

ロイヤルエンフィールドのブランドや製品に関する詳細は下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalenfield.co.jp>

全国のROYAL ENFIELD 正規販売店は下記よりご確認いただけます。

<https://www.royalenfield.co.jp/dealers/>

本件に関するお問い合わせ先：ロイヤルエンフィールドジャパン(総輸入発売元:ピーシーアイ株式会社)

<https://www.royalenfield.co.jp>